広報さわうち

第99号

昭和38年2月28日発行　（毎月1回30日発行）

発行所
岩手県和賀郡沢内村役場
電話猊鼻局1番
発行人……深沢　晨雄
責任者……太田　根竜
印刷所……平鹿印刷所

3月のお天気

気温に寒暖の変動が大きく、かなり高温の日もありますが、月平均では平年なみでしょう。降水量は天気が変りやすく大きく崩れる見込みなので月平均では平年よりやや多目となりましょう。

村民の団結、宿命を破る定期バス開通の記念式

冬でも盛岡へ

盛岡までの冬季間定期バスの開通記念式が二月二日行なわれました。今年は県有二台、業者からの借上げ三台と合せて七台のブルドーザーを配置し過本より盛岡までの除雪を行ない定期バスの運行につとめてきました。

昭和三年一月冬季交通確保期成同盟会を結成、一台のプルを借りてはじめたこの仕事、それから五年、盛岡までのバス開通したのは昭和二八年ですから十年ぶりについに悲願がみのり村民待望の「冬でも盛岡へ」の夢が実現したわけです。

宿命と思っていたものがやれると言う強い自信をうみだしたのです。県やバス会社など関係者の並々ならぬ協力はもちろんのこと、それにも増して村民一丸となっての雪と闘う努力が今ここに大きく報いられたわけです。

この日県側から土木部の長、地方課長をはじめ信濃会長、盛岡市助役、となりの宝石町、湯田村などより関係者多数が出席、村内からも議会議員をはじめたくさんの人が出席してその喜びをわかちあいました。中央バス、県南バスが臨時バスを運行、貝沢で落ち合い「盛岡突破冬季定期バス」と書かれた横断幕の下で深沢村長がテープにハサミを入れ、貝沢小中生徒のバンザイの声に、閉ざされていた道が今熱意と努力で切り開かれたのです。

この盛岡までのバス運行のため除雪に要する費用は過本～宝石町二百万円、大曲間四三キロに約四八万円、毎年交流がないために受けてきた損害は数千万円をこえると推定されます。

開通を祝う臨時バスと貝沢の人達。右側は取材にあたるテレビカメラマン（上）
テープにハサミを入れる深沢村長（下）　（2月2日貝沢にて）

条件整備に努力

土木部長　いかなる困難にも耐えて無保にがんばってほしい。建設省の協力も得て冬季除雪の条件を整備して行きたいと思うので関係者の協力を願いたい。

問題解決の実証

高橋県議　あの山伏峠を冬にもバスが通るとはユメにも考えられなかった。バスが開通して交通が便利になったと言うだけでなくこれ今後はこれがプラスされ産業経済の発展に果す役割はもちろんのこと、人間交流へも大きく前進するわけです。

政治の姿へ通ずる

深沢村長　先祖以来われわれは雪の被害をうけている。十年に一回とか、〇年に一回の被害ではない。私は政府に対し雪の被害防ぐ根本的な対策を強く望みたい。両バス会社の協力も血のにじむような思いである。建設省は日本で一つの例になると言っている。たんに村内が雪の世界服が出来ると言うのではなくこれが政治の姿に通ずるものでなければいけない。

熱意に応えたい

県南バス等務　出来るか出来ないかは別としてやらなければならない義務があると感じた。もう盛岡は現状とおり二二名の定数で行なわれるわけです。

最近全国的に市町村議会議員の定数を削減して運営しているところが多いところから白治省でも現状に合せようとの動きがありこれに対し住民の自治活動を制限するものだと反対している向きもあるようです。しかもこの村のように未合併町村は別な角度からも定数をへらすべきだとの動きがあります。

なお参考までにアンケートの中にあった御意見の中から二、三の代表的なものをお知らせします。

今回のアンケートは世帯毎とったものですが「家中の有権者全部が〇をしたものや一人だけで記入したものなど様々です。総体的に「現状のままでよい」と言う人は「尚一層の積極的な活動を望む」「地方議会議員は地方代議員として部落に理事者の方針を正しく伝える部落の希望を理事者に伝えるような信頼出来る人」「住民の意見を行政に結びつけるには代表たる議員は最大限に選出する事が望ましい」「削減は自治体の指示に従うべきだ」など記入されています。また削減した方がよいと言う意見の中には「少数であれば責任の巾が大きい」「議会の運営上からも賛成である」「員数に多いといわゆる賛成議員と言われるのも見受けられる」ときびしい意見も出ています。

またアンケートをとる前にもっと理解させてからやるべきだったなどアンケートのとり方そのものにも意見がよせられみなさんの関心の深かったことを示しています。

政治の姿へ通ずる

土木部長　冬季間の道路の確保は県民村民が一致協力して行なわれる事業であり、今後ともこの熱意を忘れずに事に処したいと思います。（久保さんは国会議員時代の苦難についてふれユーモアをまじえながら話されました。）

高橋県議　今日の記念式は私にとっては特に感慨の深いものである。冬村民が協力した結果とは言えるが、今後もこの熱意を忘れずに事に処したいと思います。（久保さんは国会議員時代の苦難についてふれユーモアをまじえながら話されました。）

村民協力の結果

盛岡市助役　雪の多いことは想像以上である。いかに村民が協力されたかと察しられる。この開通は村民一丸となってあたれば何事も解決できると言う実証と思う。

村政発展の基礎に

村長　村民一丸となって協力し、冬季交流の問題に対しても全力をつくしたいと思います。

県議会議長　今日の記念式は私にとっては特に感慨の深いものである。冬村民が協力した結果とは言えるが、今後もこの熱意を忘れずに事に処したいと思います。（久保さんは国会議員時代の苦難についてふれユーモアをまじえながら話されました。）

村民協力の結果

盛岡市助役　雪の多いことは想像以上である。いかに村民が協力されたかと察しられる。この開通は村民一丸となって協力し、冬季交流の問題に対しても全力をつくしたいと思います。

村政発展の基礎に

盛岡市助役　雪の多いことは想像以上である。いかに村民が協力されたかと察しられる。この開通は村民一丸となってあたれば何事も解決できると言う実証と思う。

村長　村民一丸となって協力し、冬季交流の問題に対しても全力をつくしたいと思います。

県議会議長　今日の記念式は私にとっては特に感慨の深いものである。冬村民が協力した結果とは言えるが、今後もこの熱意を忘れずに事に処したいと思います。（久保さんは国会議員時代の苦難についてふれユーモアをまじえながら話されました。）

村民協力の結果